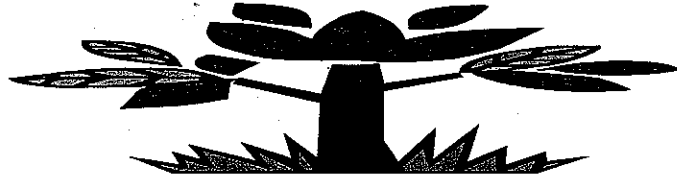


# 山本山手コミュニティまちづくり計画書

平成18年度（後期計画）



## 山本山手まちづくり協議会

平井山荘自治会・県営切畑住宅自治会・山手台自治会・山本台自治会



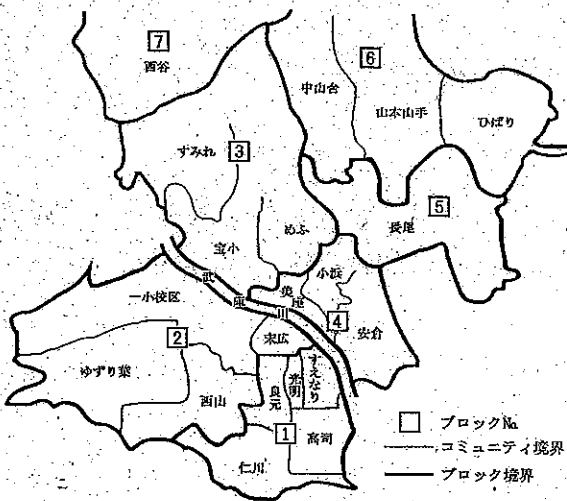
平成18年1月作成

### 山本山手コミュニティまちづくり計画 平成18年後期計画

P-1

山本山手まちづくり協議会

宝塚市各ブロックとコミュニティ



山本山手コミュニティは左の図に示すように、市の第6ブロックに属し、西方は中山台コミュニティ、東方はコミュニティひばり、南方は第5ブロックの長尾コミュニティに接している。地図（別紙）に示すように阪急宝塚線山本駅北側の山方に位置している。コミュニティを構成するのは平井山荘、県営切畑住宅、山手台、山本台の4つの自治会である。（地図上点線で囲んだところ）下の表に示す各自治会の世帯数と人口は平成17年1月末現在の市町別住民基本台帳による。

自治会名	世帯数	戸数	人口	高齢化率
県宝塚切畑住宅	175	175	331	0.33
山手台	605	560	1,931	0.08
山本台	756	745	1,889	0.25
平井山荘	398	350	981	0.26
計	1,934	1,830	5,132	

戸数は自治会が調べた数値で、山手台で戸数が世帯数より少ないのは、2世帯住宅や空き家が在るためと思われる。山本台の戸数は3丁目に新しく出来たマンション、クレール宝塚ベルエールの戸数が未確認であるが、195戸と推定、今までの戸数550に加えた数値である。

このマンションが山本台自治会に加入するか独立した自治会を形成するかは、現在山本台自治会と交渉中である。高齢化率・（16年1月資料より）山手台小学校の校区は県営住宅、山手台、山本台であるが、平井山荘は第5ブロックの長尾小学校校区となっている。当コミュニティの活動拠点は山手台中学校開放クラブハウスに置いているが、各自治会には集会所、自治会館等があり、コミュニティにも提供されている。17年3月には山手台東2丁目公園内に山手台東自治会館が竣工した。公園は平井山荘、山本台に各2カ所、山手台には6カ所あり、遊具不足の所もあるが、よく整備されている。各自治会の歴史は平井山荘36年、山本台37年と長く、山手台10年、県営住宅8年と若く、それぞれの地域背景は相当異なっている。



\*地図上の○囲みのNoは市資料による古墳所在地No。山手台8基、平井山荘3基、山本台1基。

山手台の開発は阪急不動産により昭和61年に始まり平成5年からビュータウン阪急宝塚山手台として宅地販売を開始、平成11年協同事業主の破産により事業を中断、平成15年、同事業者より地位を継承、平成16年より工事を再開、現在に至っている。特に各宅地の周りにグリーンベルトを配する独特の手法で各戸が自由に植樹するようにしてあり、緑豊かな町並みとなっている。道路ごとに違った種類の街路樹が植えられている、よく整備された新しい町である。また今後の開発による計画戸数は3,246戸となっており、最終的には4,500戸、人口14,000人位となり、中山台コミュニティと同規模のコミュニティが形成される。

平井山荘、山本台は、共に古くから開発された町で桜の名所でもあったが、地域環境も老朽化し高齢化地区となっている。山の斜面、頂上を開発したこの地区は危険地域も多く行政による環境整備を必要とする所が多い。最近では改装や転売による、子供への世代替わりや、2世帯住宅、新しい住民も少しずつ増えてはいるが、高齢者や、一人暮らしの家庭も多く支援を必要としている。またライフラインの整備が急がれる地域である。県営住宅においては、震災復興住宅としての背景から、一人暮らしや、高齢者の方、共働きの家族も多く行政の支援と共に、子育て支援や福祉ボランティアなどの地域活動が要望される。

これら4自治会の地域背景の違いから派生する、異なる問題点や要望を、どの様に対応解決するかが、今後のコミュニティの課題と考えます。

## 住宅環境部—3/1

### 活動方針

地域住民の快適で安全、文化的で自然環境豊かな町として、また、故郷として誇れるまちづくりを目指す。

### 活動内容

#### 1・交通安全対策

##### (1) 信号機の早期設置の要請 (2カ所)

①山手台2丁目アズナス前交差点に信号機の設置を要望します。

短期・◎・行政

この場所は小学校の近接する地点で、通学路となっている。現在、児童は500m離れた中学校前の信号地点まで迂回しているが、急ぐ子供たちは信号のない地点で車道を横断しており非常に危険である。車両も増大しており緊急に信号の設置を要望します。

②山手台東1丁目長尾小学校北の幹線道路に合流するT字路での信号機設置を要望します。幹線道路の交通量増大に伴い、自家用車や大型車両が速度違反と思われるスピードで走行、設置信号が少ないためスピード事故が多発している。

短期・◎・行政

この地点は幹線が長尾小学校の(東)敷地に面し、南北の幹線に対して、西行きは下りの坂道となっている(小学校入り口に面す)。さらに西行きは石垣で視界の悪いカーブにかかわらず、信号のない下り道路をスピードを落とさず走行する車も多く、非常に危険。車の出会い頭の事故も多く、非常に危険な場所であると確信されます。また、この角地に阪急不動産の開発による、高層マンション建設計画もあり、工事車両の増大、完成後に於ける、自家用車の増大も見込まれる所です。是非とも設置を要望します。

##### (2) 幹線道路のスピード違反カメラの設置と取り締まり

①幹線道路へのスピード違反取り締まりカメラの設置を要望。山手台1丁目～3丁目(2カ所)

短期・◎・行政

②事前対策としてスピード違反取り締まりの回数を増やして貰う。

短期・◎・行政

##### (3) カーブミラーの設置箇所を増やす。

①山本台1丁目10-6長野氏宅沿い三差路に(電柱?)に設置を要望。

短期・◎・行政

②山本台3丁目14-8石丸氏宅、3-10-13今中氏宅の間の道路を出る所。

短期・◎・行政

T字路交差点、3-13-4下間氏宅横に設置を要望。

## (4) 速度制限標識の設置

- ①山手台住宅地区内の車両速度制限20km/hの標識の設置。  
準幹線道路(樹の植えている道路) 短期・◎・行政
- ②山本台住宅地区内の幹線道路、車両速度制限20km/hの標識の設置。 短期・◎・行政

## 2・交通渋滞対策

## (1) 山本駅南の道路渋滞解消の要望。

\*山本駅南の道路新設に伴い、信号、一方通行表示が不合理で、かえって渋滞を引き起こしています。また地域住民の増加に伴い、駅前ロータリーでの送迎車が今後さらに増加が見込まれます、バスの運行にも支障を来すのは現在でも明らかです早急な改善を要望します。

- ①信号機の作動の改善。 短期・◎・行政
- ②交番前道路の直進矢印の変更。 短期・◎・行政  
上記2点については早期実施を、市、警察に要望する。
- ③阪急ガード下、南北の幹線道路の南行きを直線的に延長し、176号線に接続する。 長期・◎・行政
- ④山本駅前ロータリーの車道の拡幅。(花壇の縮小) 長期・◎・行政
- ⑤右折車ゾーンの増設。山手台2丁目交差点。 短期・◎・行政

## 3・その他

- ①山本駅前タクシー乗り場の屋根の設置。 短期・◎・行政
- ②マイクロバス運行の要望。山本台、平井山荘。 中期・◎・行政
- ③踏切の拡幅の要望。 中期・◎・行政  
\*平井山荘入り口 \*山本駅西側(或いは、一方通行に)の2カ所
- ④歩行者用安全手摺りの設置。(降雪、凍結などによる滑りやすい坂道。) 中期・◎・行政  
\*山本台1丁目11-26~28、~30、に面する坂道。  
\*山本台2丁目2-10~18、~4-1に面する坂道。の2カ所。

- ⑤阪急電車、バス、運賃見直しの要望。  
近距離利用者が非常に割高である。 短期・◎・行政
- ⑥阪急バス、バス停の増設、路線変更。(県営住宅内、丘の上の東1丁目に乗り入れ)  
山本駅→山手台3丁目間のバス路線に、県営住宅前の駅を増設、敷地内に運行させる。 短期・◎・行政
- ⑦街灯の増設と照明状態の見直し。 短期・◎・協働  
夜間照明の必要な用心な道路や、照度の低い既設の街灯、また、樹木などが照明を妨げている箇所の改善を求める。(樹木の剪定、場所の移動他)  
\*山本台 2丁目1-38~2-6-44の坂道。(庭木と照明位置の改善)  
2丁目1-38~2-13-2の川沿いの道。(照明が暗い)  
長尾小学校西道路沿い。(雑木林と照明度又は数)
- 事故防止柵(ガードレール)の増設と改善。
- ⑧危険箇所への防止柵新設と既存設置箇所の改善を要望する。 短期・◎・行政  
\*山本台 山本台3丁目公園内南側崖面の柵の改善。  
\*山手台 山手台中学校南側、水道部管理道路の通行止め柵の改善修理。(現状では当面必要、現在破損)
- ⑨雨水側溝の整備と改善。 短期・◎・行政  
側溝の不備、破損が多く、機能していないところが多い。また、側溝に蓋をすることで、道路を広く使え歩行者の安全にもつながる。ゴミステーションの改善に役立てることが出来る。  
\*山本台1丁目9-4、1-6、1-10、13-12、2丁目5-14、12-2、  
3丁目3-4、8-9、8-22、15-5、(計10カ所)
- ⑩路上(不法)駐車排除。 短期・◎・協働  
車庫法に違反する、夜間の路上駐車は、緊急時の消火、救急活動の妨げとなる。山間部という環境、また、高齢者地域でもあり行政、警察の協力を得て、早急な改善を必要とする。
- ⑪下水処理、未加入者への対応。 中期・◎・協働  
行政の指導や、助成の復活を要望し、未加入者0を目指す。
- ⑫宅地開発と高層建築物に関する住民協定の策定。(平井山荘・山本台) 短期・◎・住民

活動方針

- 1 / エコミュージアムのまちづくり。  
自然環境資源、歴史的・文化的資源、地場産業資源などの地域固有の資産を活用して、地域文化を育む。
- 2 / 協力のまちづくり。  
幅広い分野の人々とのネットワークによる地域活動。暮らしの交流などによる、心、人、地域の育成。
- 3 / 循環型のまちづくり。  
環境負荷軽減の為に、身近な取り組み、まちづくりに取り組む。  
自然基盤の保全、再生、資源の循環利用、自然エネルギーの活用。

活動内容

- |   |                    |
|---|--------------------|
| 1・緑化環境福祉部の組織づくり、スタッフの育成。  | 短期・◎・住民            |
| 2・緑化環境意識向上の為に広報活動の推進。広報の発行。   | 長期・◎・住民            |
| 3・公園の維持、管理、防犯対策の見直し。行政およびボランティア組織との協同管理組織の構築。<br>山手台公園（中央・北）に駐車場の整備、遊具の設置、ペットのための隔離スペース、設備確保。防犯カメラの設置。                      | 長期・◎・協働<br>中期・◎・行政 |
| 4・松枯れ対策と伐採。<br>枯れた松の伐採。放置された枯れ松は、山火事などの危険を大きくする。<br>山本台～山手台にかけての枯れ松の状況を調査、行政に対して伐採を要請する。<br>予防対策。スミチオンの散布、薬剤の注入などを、行政に要請する。 | 短期・◎・行政<br>短期・◎・行政 |
| 5・空き地、空き家の草刈ボランティア活動。<br>各自治会よりグループ単位で情報を収集、実態調査を行う。  | 長期・◎・住民            |
| 6・高齢者、一人暮らし、障害者などの方たちへの、庭掃除、お手入れボランティア。<br>地域の高齢者、一人暮らし、障害を持つ方たちで、庭の手入れが出来なくなった方たちへのボランティア活動。専門家も含めた有料ボランティア活動も計画してゆく。      | 長期・◎・住民            |
| 7・生け垣の路上はみ出し問題への対策。<br>市条例の生け垣への補助金交付について、違反者への指導、罰則などの見直しとを要望する。   | 中期・◎・協働            |

活動方針

山本山手コミュニティは山手台を中心に若い世代が増え、子供達も増えていくと思われます。子供達が安全に、また地域で楽しく過ごせるように、そして何よりも子供達が『この街が好き！』と思えるような『まちづくり』を目指します。

活動内容（目標）

- |   |         |
|---|---------|
| ①地域児童館の設置。<br>『子供の居場所作り』『子育て支援』の活動拠点として、地域に根ざした施設の設置を行政に要望する。地域開発業者、関係部署、個人や行政に時間をかけて働きかける。   | 長期・◎・行政 |
| ②出前児童館の開催。<br>児童館設置までの予備的措置として、出前児童館の開催を推進する。<br>各地区自治会館を持ち回り会場として開催する。   | 短期・○・協働 |
| ③地域安全マップの作成。<br>通学路を中心に「アトム110番所在地」「危険な場所」などを記入、子供たちと一緒に地図を使って確認する機会を持つ。  | 短期・◎・住民 |
| ④地域（特定場所）の安全対策。<br>山手台中学校南側道路（水道部管理道路）については、安全対策を中心に活動を展開する。<br>この道路については、学校、PTA、地域の唯一の共通認識として、防犯、防災（火災）上の危険が認識されている。通学路としての使用に関しては、関係者間での合意形成後の問題とするが、安全対策として地域住民の出入りを増やし、監視の行き届く活動を展開する。<br>花壇整備、農園（グループ管理）ドッグ・ラン、トリム・ジュギングコースなどを計画する。<br>雑木林の整理伐採、雑草の駆除、また水道の設備などに関しては行政に協力を依頼する。<br>（水道設備については山林火災時の問題でもあり初期消火活動にも是非とも必要で、行政に設置を要望する。現状・タバコのポイ捨てが散乱している。） | 長期・◎・協働 |

⑤地域ふれあいラジオ体操

地域住民の参加により、大人と子供が顔見知りになれる場を作る。

開催予定：春休み、夏休み。

予定場所：山手台中学校、校庭。(学校側の了解必要。)

長期・◎・住民

⑥コミュニティ子供祭りの開催。

「山手台校区青少年育成市民会議」の夏祭りや、「スポーツクラブ21山手台」などとの  
タイアップによる開催を企画する。

長期・◎・住民

高齢者福祉部 1 / 1

活動方針

高齢者が健康で安心して暮らせるまちづくりを目指します。

活動内容

1・介護サービスの啓発と、配食サービスの試食会等の開催。

コミュニティ内4地区で、持ち回り開催を実施する。

長期・◎・住民

2・高齢者健康体操の開催と指導。

長期・◎・住民

3・独居、高齢者への見守り、訪問活動。

\*65才以上の方で、ボランティア希望の要求がある方を対象にする。

話し相手、囲碁、将棋のお相手、

粗大ゴミの搬出。(公道まで)

買い物のお手伝い、その他。

長期・◎・住民

4・交通移動手段助成のための、行政への要望活動。

高齢者や身体の不自由な方へのバス料金、タクシー料金の助成を要望する。

中期・◎・行政

5・低額な運賃の福祉バス運行の要望。

公共の循環バス、マイクロバス、ミニバスの運行。

山本台地区住宅内。平井山荘地区住宅内の2地区。

(住宅環境部よりも提起されているが高齢者、障害者中心と考えている。)

長期・◎・行政

## 活動方針

地域の人々の健康作りを推進する。地域の人々が自分の身体や健康増進に感心を持ち、心身共に健康で快適な生活が送れるように、機会の提供と活動を実施する。  
高齢者の方たちが気軽に参加できるコミュニケーションの場としても活用する。

## 活動内容

- 1 / スポーツ教室の開催。 長期・◎・住民  
 \*月2回(6月・12月を除く)  
 ヨガ教室、ダンベル体操、太極拳、ボールエクササイズ、健美操、  
 チューブ体操、かんたんエアロ、などの教室開催。
- 2 / 健康相談室の開催。 長期・◎・住民  
 \*月1回  
 健康相談、血圧測定、体脂肪測定、骨密度測定。  
 各自の健康データを認識してもらい、健康管理に努めてもらう一助とする。
- 3 / 健康ウォーキングの開催。 長期・◎・住民  
 \*年2回  
 健康増進と、会員相互の親睦を図るための野外活動として、近隣でのウォーキング  
 運動を実施する。

## 文化部—2 / 1

## 活動方針

コミュニティに文化活動を創出し、『心豊かで人に優しいまちづくり』を目指して、地域住民の参加による『ふれあいの場』『コミュニケーションの広場』『生涯教育の場』を提供し、住民のふれあいと、地域文化の向上を図る。

## 活動内容

- 1・講演会、趣味、教養・講座の開催と学習活動の実施。
- ①パソコン講座の開設 短中・○・住民  
 本格的IT時代を迎え、誰でも(特に高齢者)手軽に扱える、初歩的操作を学習する。
- ②郷土歴史講座の開設 中期・○・住民  
 山本山手を始め、宝塚市周辺地域の歴史について、地域の古くから在住の郷土歴史家、歴史風土  
 研究者などからの話や、研究発表を聞く機会を提供し、見聞を広め郷土愛を育む。
- ③趣味の講座、サークルの設立。 長期・◎・住民  
 囲碁、将棋、釣り、俳句、短歌、民謡、踊りなど、その他の趣味を通じて講座の開設、サークル活動を  
 展開しその充実を図り、地域住民の交流とふれあいの場を提供する。
- ④文化学習講座その他。 長期・◎・協働  
 地域住民の要望に応じ、各種文化講座を開催する。
- 2・地域文化活動の実施
- ①文化祭の開催。 長期・◎・住民  
 地域全住民を参加対象としたコミュニティの文化祭を開催する。  
 山手台中学校の文化祭等にもコミュニティとして協力、参加する。  
 各地区で開催される文化的催しに協力、参加する。  
 (県住・餅つき/山手台・フェスティバル/山本台・餅つき/平井山荘・年賀米寿会) その他。  
長期・◎・住民  
長期・◎・住民  
長期・○・住民
- ②地域コンサートの開催。 長期・○・協働  
 プロ、アマを問わず、地域在住の音楽愛好家に出演参加を依頼し、ミニコンサートやコーラス  
 などの音楽会を開催する。子供連れ、高齢者の方たちに、身近で気軽に良質な音楽を楽しめる  
 機会を設定する。また日頃レッスンを受けている子供達の発表の場として世代間交流を図る。

③各種、発表会・展覧会の開催。

絵画、習字、写真、手芸、園芸などの趣味を通して、普段から打ち込んできた作品などの発表の機会と場所を提供し、更なる創作意欲と愛好者の輪を広げる。

長期・○・住民

④郷土歴史資料館（室）の設置および、資料の整理と展示。

長期・◎・行政

⑤遺跡、古墳等の郷土遺産の整備

中期・○・協働

宝塚の名に由来する古墳群、その遺跡の整備、資料の整理、展示等に手が付けられていない現状を解決すべく、行政に資料館の設置を要望する。また、郷土に対する理解と愛情の持てる歴史教育を小学生などに、身近に目に見える形で伝えていく教育活動を要望する。

3・設備機器の充実化

①プレゼンテーション用装置の設置

短期・◎・行政

講座、講演、各種発表会等の為、大画面テレビ（明るい状態で見られる）およびビデオレコーダー等の付属装置を設置する。

②パソコンの確保。

短期・◎・行政

パソコン講座用に、ノートパソコンを最低5台、プリンター1台を用意する。

防災防犯部 1 / 1

活動方針

『安心、安全のまちづくり』

防犯・防災部会は4地区・(県営住宅、山手台、山本台、平井山荘)の災害時に於ける総合情報、活動ネットワークを構築し、各地区の情報を掌握、各自治会における、避難、救出、誘導、消化、給水、給食等の活動に対する補完、援護活動を展開する。また、大規模災害時に於ける行政への総合窓口としての機能を強化する為に、各自治会自主防災組織との連携を緊密化する。

また、地域の安全に対する活動として、部会を中心とした防犯（青少年犯罪）、防災（山火事）パトロールを実地検証し、各自治会区域内のパトロール組織の編成に助力し、相互に協力できる組織の育成に尽力する。地域の子供達の安全確保、犯罪の未然防止のための活動を推進する。

活動内容

1・コミュニティ・防犯防災部の組織の確立と人材確保。

短期・◎・住民

2・4地区自治会の自主防災組織の掌握と電話連絡網の構築。通信手段の確保。

短期・◎・住民

3・各自治会の非常食・水・燃料・医薬品、等の備蓄状況の掌握。非常時携帯マニュアルの作成（自治会）  
\*コミュニティ内の無線機等の配備を計画する。

短期・○・住民

中期・◎・住民

4・危険地域、箇所（土砂、崖崩れ、地滑り、水没、山火事類焼危険地区、断層他）のマップ作成と配布。

中期・◎・住民

5・危険箇所の整備、避難経路等の安全性の確保。

長期・◎・協働

整備、補修箇所の指定・上記マップによる行政への要請。（別紙資料1・2・3添付）

6・防災、防犯意識向上の為の広報活動の推進。広報の発行。

長期・○・住民

7・防災訓練、合同避難訓練、講演会等の共同イベントの開催。

短期・○・協働

8・防犯防災パトロール隊の編成。個人参加、各自治会より2～3名編成

中期・◎・住民

9・小学校の安全管理委員への参加と協力。

中期・○・住民

10・子供の見守り、声かけ運動の推進。グッズの整備。自治会単位で県に申請を依頼する。

中期・◎・住民

11・防犯協会に加入、地域犯罪の情報配信。注意呼びかけネットワークの構築。広報・防犯ニュース

中期・○・協働

12・警察官パトロールの強化、派出所警官の常駐化、出動の迅速化の要請。

短期・◎・行政

13・防犯講習会、出前講座などの開催。行政以外での専門または業者への依頼。

短期・○・協働

活動方針

健全でより良いまちづくりの為に役立つ情報や、行政による有用な公開情報の提供、地域のボランティア活動や、サークル活動の支援や紹介などや、地域住民の声を取り上げて、『まちづくり』への協働参画意識の向上を図る。また、地域の行事や催し、季節の地域情報、詩や俳句、短歌、エッセー、作文、漫画など募集、投稿により掲載し、親しめる広報紙の発行を目指す。

活動内容

1・広報紙の発行

長期・◎・住民

年間4回発行予定。(不定期)

編集会議の開催

4地区選出の広報部委員による編集会議の開催。記事の収集、取材。

編集部員による紙面の構成と印刷、配布。

(個別配布は自治会にて行う。住民基本台帳に記載された全住民(未加入自治会員)を対象に配布。)

2・専門部会の広報活動への支援と協力。

長期・◎・住民

各専門部会の広報活動について要請に応じて協力支援する。

3・広報板の設置

短期・◎・協働

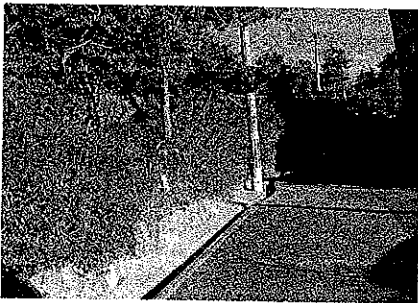
現在コミュニティ内に掲示板が無い、情報提供の為に必要であり広報活動のツールとして設置を要望する。

市へ助成金を申請、自治会その他サークルにも資金協力を求め至急設置を要望します。

\*設置予定場所・山手台中学校南東の角地。

平井山荘地域内 崖崩れ・地滑り危険区域(資料1-1)

平井山荘南西から最明寺川にかけての斜面



写真B 18班一望



写真D 民家



写真C 9班 9-1 16-13 西側



最明寺川第2工区予定地  
写真A  
8班 8-28 8-27 9-22  
9班 9-1 16-13  
18班 一望ビラ  
15班 22-36 22-33



写真E 民家

平井山荘・危険区域 (資料1-2)



写真F 民家



写真H 城丸川砂防ダム工事予定

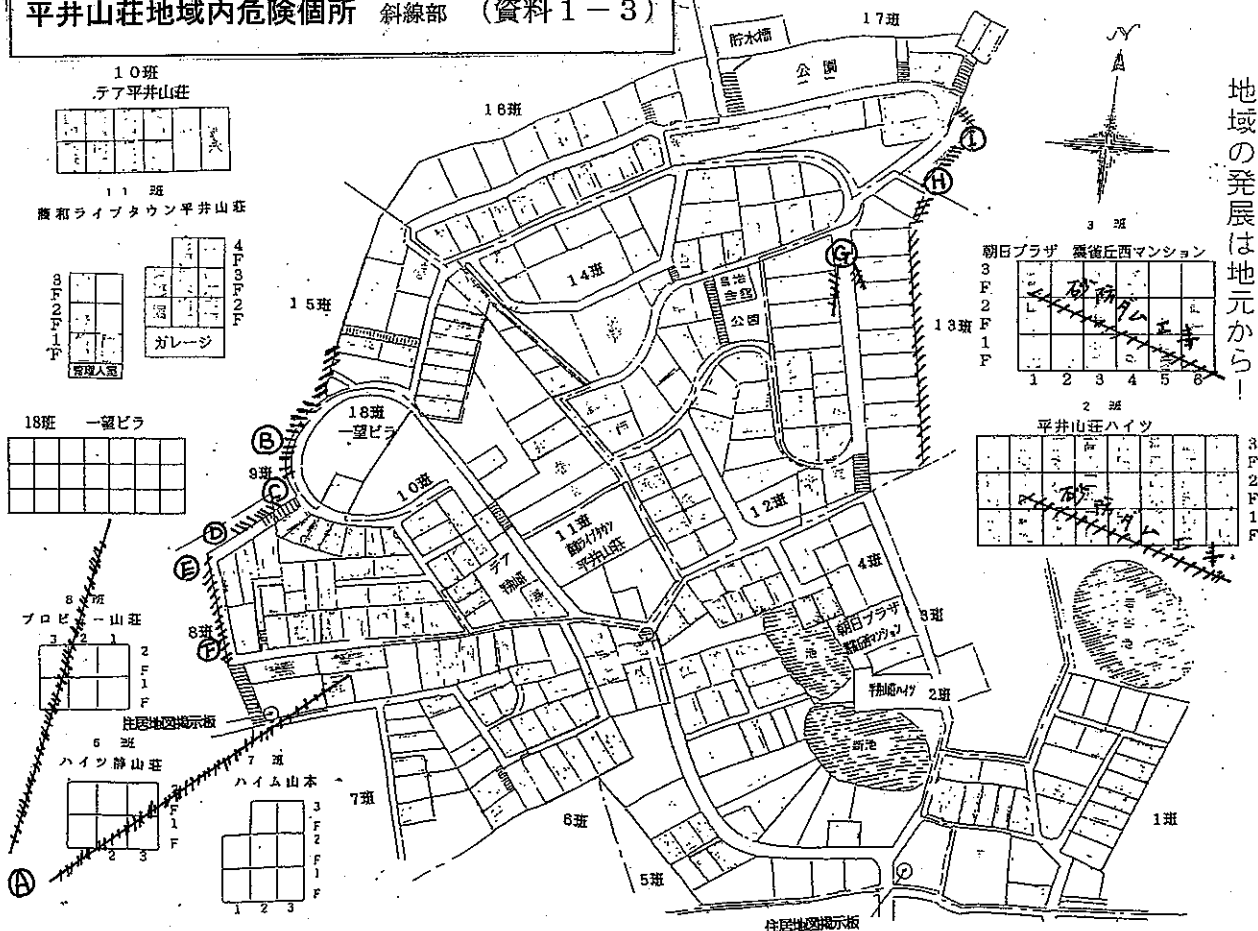


写真G 平井山荘北斜面 20-7 20-18



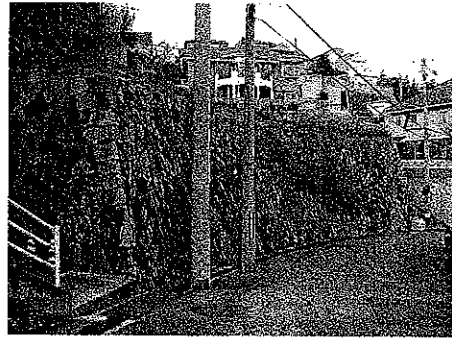
写真I

平井山荘地域内危険箇所 斜線部 (資料1-3)

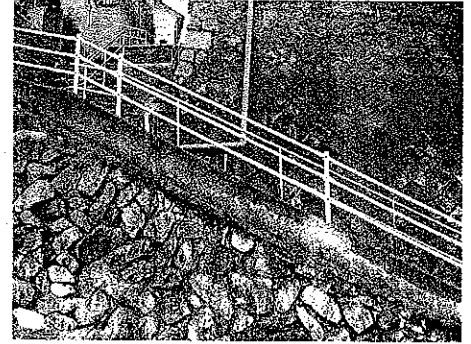


山本台地域内 崖崩れ・地滑り危険地域 (資料2-1)

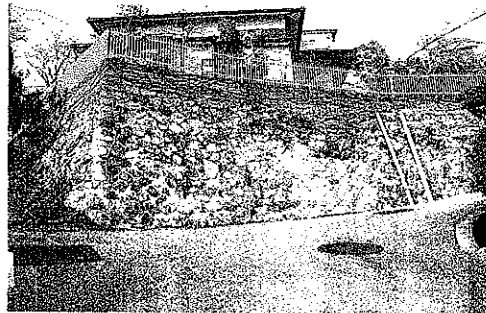
写真B・1丁目15-10



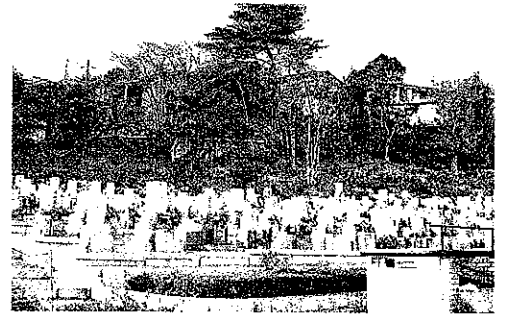
写真H・2丁目11-1 2-12-7



写真G・2丁目11-1 2-12-7



写真C・1丁目15-10正面

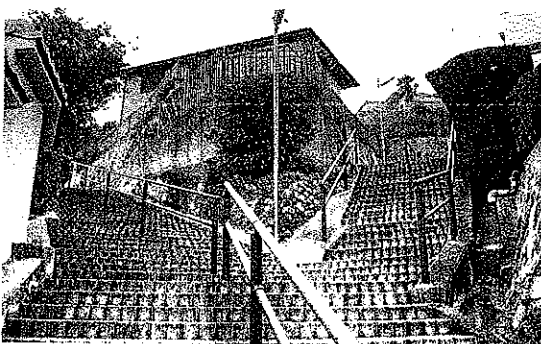


写真A・1丁目8-12~18

山本台地域内 崖崩れ・地滑り危険地域 (資料2-2)



写真D・3丁目6-2~6-19 崖面

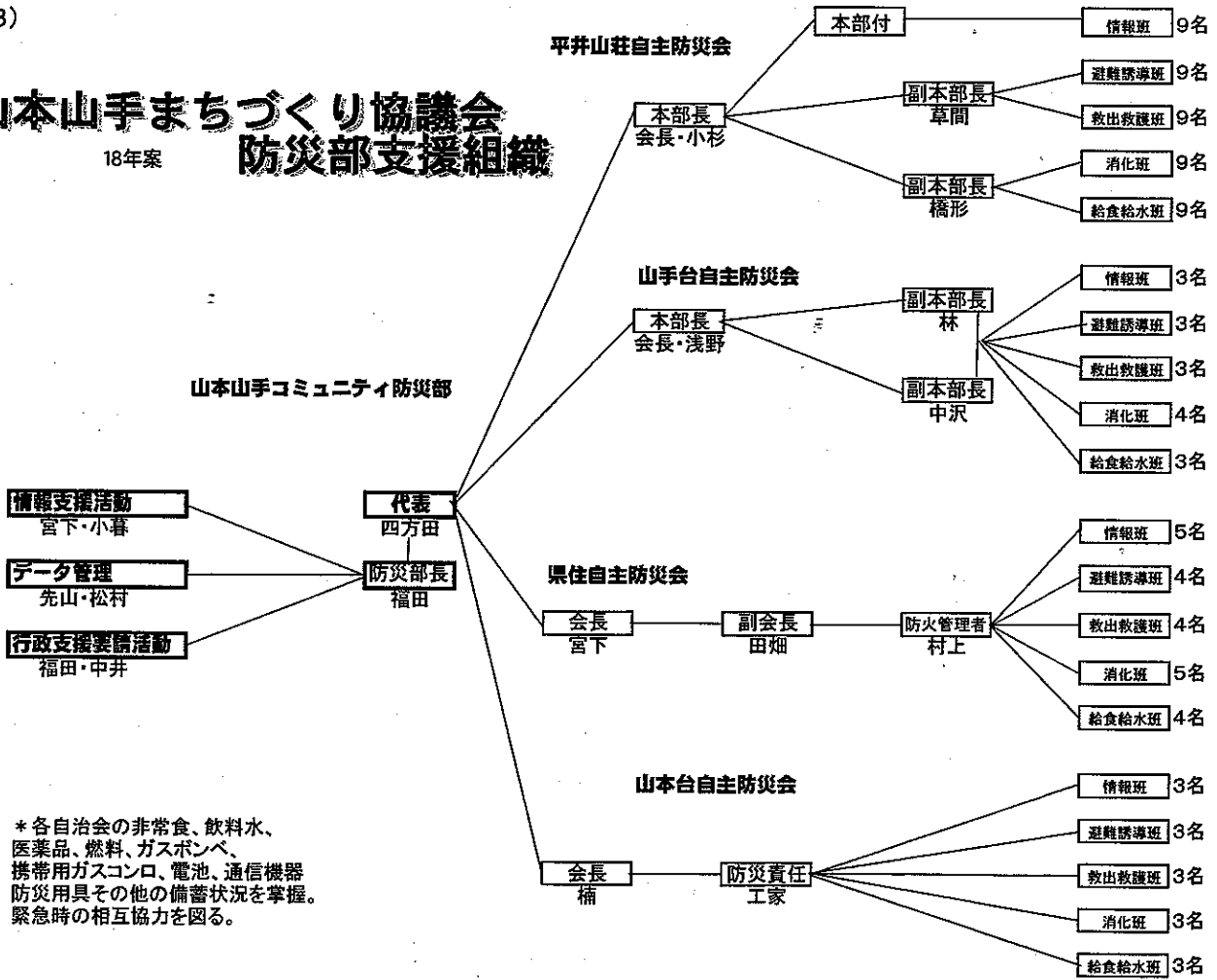


写真E・2丁目2-2~1-11-5 幹線道路に向かい急坂



写真F・2丁目2-2東北 急坂の上石垣の老朽化

# 山本山手まちづくり協議会 18年案 防災部支援組織



\* 各自治会の非常食、飲料水、医薬品、燃料、ガスボンベ、携帯用ガスコンロ、電池、通信機器、防災用具その他の備蓄状況を掌握。緊急時の相互協力を図る。

